**「三重の木」住宅ネットワークづくり交流会の開催について**

1. 目的

* 県内の森林・木材関係者にとって一番の課題は、A材の価格維持、需要拡大です。
* しかし、県内の新設住宅は大手ハウスメーカーに受注を許し、地域木材の多くの需用者である地域工務店は受注が困難になっています。
* また、県内工務店にとって県内産建築用材の入手が困難な状況にあり、安定的な使用に至っていないと聞いています。
* この状況を変革し、森林から住宅まで材が安定的に滞りなく流れれば、使用量・需要量共に拡大していくのではないかと考えます。
* よって、木造住宅に関わる関係者が一堂に集い、交流を図ることによってA材＝建築用材のサプライチェーンが形成されることを目的に交流会を開催するものです。

1. 参加呼びかけ範囲

木造住宅に関係する県内各社（建築事業者は県外を含む）森林所有者・素材生産業者・木材市場関係者・製材業者・プレカット業者・建築士・工務店等

具体的には、三重県木連会員、「三重の木」認証建築士事務所・建築事業者、建設業協会会員、各森林組合理事、林業経営者協会三重県支部会員、各林研グループ代表者

1. 日時

平成30年1月23日（火）16:00受付　16:30開会 ～ 19:30閉会

1. 場所

プラザ洞津（三重県津市新町1-6-28）TEL：059-227-3291

1. 次第
2. 開会・趣旨説明
3. グループに分かれて各社アピール・質疑
4. 閉会

（今回は途中でグループを変更し多くの方と話しができるようにします）

1. 目標
2. 木造住宅に関する各社（者）がそれぞれの営業内容を理解する。
3. 〃　　　　　　それぞれの求める物を理解する
4. 〃　　　　　　取引相手の候補者を見つける。
5. 最終的には木造住宅に使用する木材のサプライチェーンの形成